



# きらめき

学校だより 第32号  
大宜味村立大宜味小学校  
令和7年1月15日(水)  
発行者：校長 平良 智



## 「文化芸術を身近なものへ」

文化庁主催の文化芸術による子供育成推進事業 芸術家の派遣事業に応募し、去る九、十日の両日、「アンサンブルくまから」さんをお招きして、プロの演奏する芸術、ワークショップを体験することができました。三、六年生が、それぞれ授業を行いました。

ピアノデュオの新崎誠実さん、新崎洋実さん姉妹とクロマティック・ハーモニカ奏者の比嘉祥人さん、マリimba奏者の飛田あゆ梨さんの四人で奏でるプロの演奏を、目の前で鑑賞、体験することができ、その迫力ある演奏とすてきな音色を身近に感じる素敵な時間となりました。

子供達からは、演奏を聴いて最初はすごいから、すごいだけじゃなく人を感動させるほどの力があることに気づいた。音楽って楽しいなと思った。私もピアノを習っているのもっとピアノが上手になりたいと思った。四本のマレットを使って、マリimbaを演奏しているのがすごかった。ピアノは八十八音出せる楽器の王様、クロマティック・ハーモニカはくだけじゃなく、吸っても音が出せる楽器で、ピアノのようになら一度に何音も出せることを知った。などなど多くの感想がありました。

子供達に多くの感動と音楽のすばらしさ、楽しさを伝えてくださった「くまから」のみなさん、本当にありがとうございました！

